令和7年度水道事業会計予算の概要

長浜水道企業団

1 予算のポイント

長浜水道企業団地域水道ビジョンに基づき、事業区域の統合や施設の老朽化への対応等の事業を推進します。また、漏水の多発による有収率低下への対策として、漏水調査費および修繕費を厚く盛り込んでいます。 予算の規模はほぼ前年度並みで、収益的収入は税込みで28億2,665万1千円、税抜きの損益は1,102万円の黒字を見込んでいます。資本的収支は税込みで28億5,547万3千円となる見込みです。

(1)予算の規模

収益的収支 ()内税抜額

収入 28億2,665万1千円

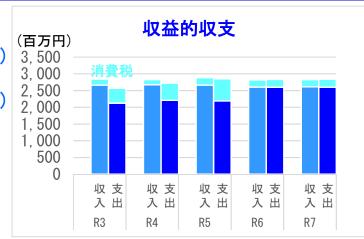
(26億1,333万4千円

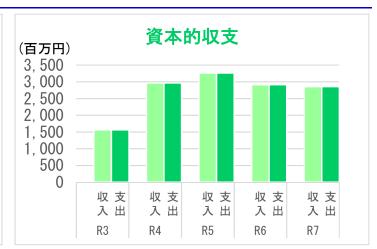
支出 28億3,738万2千円

(26億0,231万4千円

資本的収支

収入 28億5,547万3千円 支出 28億5,547万3千円





(2)経営の状況

8事業のうち6事業(浅井、湖北、高月、木之本、余呉木之本、西浅井)は赤字となる見込みですが、企業団全体では1,102万円(前年度予算比:+339万1千円、+44,4%)の黒字となる予定です。

予定損益計算書 (税抜 千円)

収入	合計	内訳	内訳						
収入	口引	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉·木之本	西浅井
(1)水道料金	2,016,984	1,244,168	112,748	188,557	114,830	122,536	118,919	59,270	55,956
(2)受託工事収益	88,337	41,485	40	40	40	9,430	40	40	37,222
(3)受託事業収益	72,977	44,975	4,174	6,729	4,689	5,765	2,866	1,988	1,791
(4)その他営業収益	7,427	6,755	62	189	84	197	63	39	38
(5)受取利息	17,854	8,259	2,301	1,532	2,851	2,185	182	544	0
(6)加入金	27,060	23,560	340	1,220	600	880	120	140	200
(7)負担金	63,233	22,675	2,100	10,082	10,930	2,818	6,545	4,975	3,108
(8)長期前受金戻入	318,956	165,404	18,533	12,934	10,921	27,690	38,132	33,623	11,719
(9)雑収益	506	276	13	22	55	0	0	0	140
総収入	2,613,334	1,557,557	140,311	221,305	145,000	171,501	166,867	100,619	110,174

支出	合計	内訳							
文山 日前		企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉·木之本	西浅井
(1)原浄水費	650,488	335,579	20,830	62,916	33,063	51,598	63,950	43,619	38,933
(2)給配水費	326,159	209,020	10,106	13,978	11,294	18,192	9,575	10,356	43,638
(3)業務費	192,085	132,738	16,036	15,663	6,317	14,021	3,653	1,795	1,862
(4)総係費	113,698	108,484	1,252	1,232	760	823	549	284	314
(5)減価償却費	1,127,586	571,193	44,013	120,217	88,235	84,500	99,877	67,200	52,351
(6)資産減耗費	469	319	50	0	0	0	100	0	0
(7)その他営業費用	203	203	0	0	0	0	0	0	0
(8)支払利息	159,123	63,762	7,912	29,374	11,490	16,497	18,127	7,900	4,061
(9)雑支出	7,903	2,144	251	1,333	860	1,077	561	726	951
(10)予備費	24,600	15,000	1,400	2,300	1,400	1,500	1,000	1,000	1,000
総支出	2,602,314	1,438,442	101,850	247,013	153,419	188,208	197,392	132,880	143,110
純利益	11,020	119,115	38,461	Δ 25,708	Δ 8,419	Δ 16,707	Δ 30,525	△ 32,261	△ 32,936
当年度未処分利益剰余金	1,711,707	754,248	309,602	255,405	377,593	261,260	△ 218,379	12,685	△ 40,707

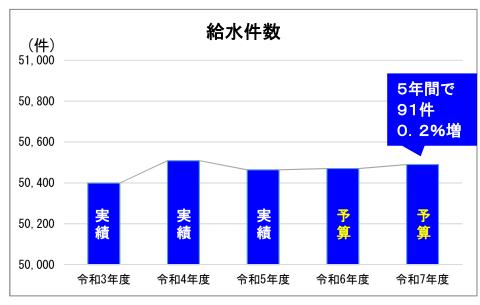
2 業務の予定量

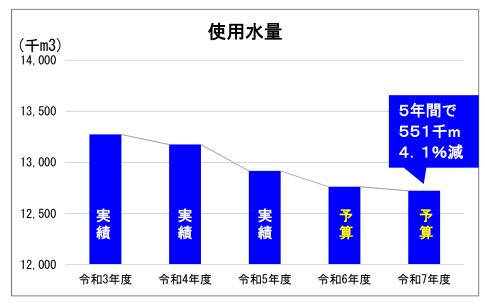
北部を中心とした人口減少と全体的な核家族化が進む中、給水件数は横ばいが見込まれる一方で、使用水量の減少が見込まれます。また、旧東浅井郡と旧伊香郡では、管路の老朽化や布設状態の悪さから漏水が多発し有収率が低くなっています。

	福日	Δŧι	内訳							
項目		合計	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉·木之本	西浅井
給水	件数(件)	50,490	31,200	2,440	4,800	2,950	3,760	2,120	1,630	1,590
	対前年度予算比(件)	20	0	0	0	20	20	0	△ 20	0
	対前年度予算比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	0.0	△ 1.2	0.0
年間·	使用水量(千m3)	12,723	7,764	728	1,220	734	991	562	365	359
	対前年度予算比(千m3)	△ 39	△ 43	Δ 0	14	Δ1	4	7	Δ 11	△ 9
	対前年度予算比(%)	△ 0.3	△ 0.5	0.0	1.1	△ 0.2	0.4	1.3	△ 2.8	△ 2.4
有収	率(%)	77.3	88.8	64.0	63.0	64.0	69.0	71.0	52.0	65.1
	対前年度予算比(%)	△ 1.5	0.0	0.0	△ 4.5	△ 4.0	5.0	△ 5.2	△ 5.8	△ 11.4

※有収率:浄水場から送り出す水の量に対して、水道料金の対象となった使用水量の割合。数値が低いと、漏水や火災の消火用水の割合が多いということです。

令和3年度から令和7年度までの給水件数および使用水量の推移





3

収益的収入および支出

収入については、水道料金や加入金が減少するものの、受託工事収益や負担金が増加するため、前年度に比べ770万8千円(0.3%)の増となります。支出については、漏水対策のため給配水費が、施設の統廃合や管路更新の増加のため減価償却費および支払利息が増加し、前年度に比べ525万7千円(0.2%)の増となります。この結果、1,102万円の黒字となり、前年度に比べ339万1千円(44.4%)増益となる見通しです。

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	2, 826, 651	2, 818, 943	7, 708 (0. 3 %)
水道料金	2, 218, 684	2, 220, 712	Δ 2, 028 (Δ 0. 1 %)
受託工事収 益	97, 171	93, 516	3, 655 (3. 9 %)
受託事業収益	72, 977	73, 176	△ 199 (△ 0.3 %)
加入金	29, 766	31, 108	Δ 1, 342 (Δ 4. 3 %)
負担金	63, 233	54, 349	8, 884 (16. 3 %)
長期前受金 戻入	318, 956	322, 756	Δ 3, 800 (Δ 1. 2 %)
その他	25, 864	23, 326	2, 538 (10. 9 %)

	税込	(税抜)
収入	2,826,651 千円 (2,613,334 千円)
支出	2,837,382 千円(2,602,314 千円)
差引		11,020 千円
令和6年	度繰越利益剰余金	1, 700, 687 千円
令和7年	度未処分利益剰余金	1, 711, 707 千円
(収益的]支出)	

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	2, 837, 382	2, 832, 125	5, 257 (0. 2 %)
原浄水費	702, 114	775, 625	△ 73, 511 (△ 9. 5 %)
給配水費	346, 393	325, 756	20, 637 (6. 3 %)
業務費	202, 236	208, 462	△ 6, 226 (△ 3.0 %)
総係費	115, 269	139, 265	△ 23, 996 (△ 17. 2 %)
減価償却費	1, 128, 055	1, 079, 609	48, 446 (4. 5 %)
支払利息	159, 123	130, 118	29, 005 (22. 3 %)
その他の費 用	8, 106	5, 614	2, 492 (44. 4 %)
予備費	27, 060	27, 060	(0.0%)
消費税	149, 026	140, 616	8, 410 (6. 0 %)

(1)企業団水道事業

	税込	(税抜)
収入	1, 688, 534 千円(1,557,557 千円)
支出	1,571,892 千円(1,438,442 千円)
差引		119, 115 千円
令和6年	度繰越利益剰余金	635, 133 千円
令和7年	度未処分利益剰余金	754. 248 千円

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 収益	1, 688, 534	1, 712, 176	△ 23, 642 (△ 1. 4 %)
水道料金	1, 368, 585	1, 376, 151	△ 7, 566 (△ 0.5 %)
受託工事 収益	45, 634	63, 229	△ 17, 595 (△ 27.8 %)
受託事業 収益	44, 975	45, 367	△ 392 (△ 0.9 %)
加入金	25, 916	27, 038	Δ 1, 122 (Δ 4.1 %)
負担金	22, 675	21, 905	770 (3.5 %)
長期前受金 戻入	165, 404	164, 926	478 (0.3 %)
その他	15, 345	13, 560	1, 785 (13. 2 %)

他の公共工事に伴う水道管路の移設の減少により財源である受託 工事収益が減少しますが、漏水や濁水対策を強化するため、給配水 費は増加します。

水道料金収入も減少するため、収入全体の減少が見込まれる上、施設の統廃合や管路更新の増加により減価償却費および支払利息が増加しますが、結果として、1億1,911万5千円の経常利益を確保できる見通しです。

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 費用	1, 571, 892	1, 671, 784	△ 99, 892 (△ 6.0 %)
原浄水費	362, 993	456, 608	△ 93, 615 (△ 20.5 %)
給配水費	217, 639	210, 986	6, 653 (3. 2 %)
業務費	139, 656	142, 368	△ 2, 712 (△ 1.9 %)
総係費	109, 612	134, 026	△ 24, 414 (△ 18. 2 %)
減価償却費	571, 512	567, 265	4, 247 (0. 7 %)
支払利息	63, 762	61, 136	2, 626 (4. 3 %)
その他の 費用	2, 347	1, 645	702 (42. 7 %)
予備費	16, 500	16, 500	(0.0%)
消費税	87, 871	81, 250	6, 621 (8. 1 %)

(2)びわ水道事業

	税込	(税抜)
収入	151,625 千円(140,311 千円)
支出	113,596 千円(101,850 千円)
差引		38, 461 千円
令和6年度	E繰越利益剰余金	271, 141 千円
令和7年度	表见分利益剰余金	309, 602 千円

水道料金収入は横ばいで、収入全体としても横ばいの見込みです。メーター交換数の多い年であるため業務費が、建設改良事業に伴う借入の増加により支払利息が増加しますが、結果として、3,846万1千円の経常利益を確保できる見通しです。

(収益的収入)

	*/		
科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	151, 625	150, 911	714 (0.5 %)
水道料金	124, 023	124, 161	△ 138 (△ 0.1 %)
受託工事収 益	44	66	△ 22 (△ 33.3 %)
受託事業収益	4, 174	3, 440	734 (21.3 %)
加入金	374	374	0.0 %)
負担金	2, 100	2, 100	0.0%)
長期前受金 戻入	18, 533	18, 636	Δ 103 (Δ 0.6 %)
その他	2, 377	2, 134	243 (11.4 %)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	113, 596	118, 448	△ 4, 852 (△ 4. 1 %)
原浄水費	21, 808	34, 353	△ 12, 545 (△ 36. 5 %)
給配水費	11, 104	12, 079	△ 975 (△ 8.1 %)
業務費	16, 573	14, 642	1, 931 (13. 2 %)
総係費	1, 322	886	436 (49. 2 %)
減価償却費	44, 063	44, 064	(0.0%)
支払利息	7, 912	2, 610	5, 302 (203. 1 %)
その他の費 用	251	261	Δ 10 (Δ 3.8 %)
予備費	1, 540	1, 540	0.0%)
消費税	9, 023	8, 013	1, 010 (12. 6 %)

(3)浅井水道事業

	税込	(税抜)
収入	240, 289 千円(221,305 千円)
支出	270,658 千円(247,013 千円)
差引		△ 25,708 千円
令和6年度	操越利益剰余金	281, 113 千円
令和7年度未処分利益剰余金		255, 405 千円

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	240, 289	240, 008	281 (0.1 %)
水道料金	207, 413	205, 139	2, 274 (1. 1 %)
受託工事収益	44	66	△ 22 (△ 33.3 %)
受託事業収益	6, 729	7, 754	Δ 1, 025 (Δ 13. 2 %)
加入金	1, 342	1, 562	Δ 220 (Δ 14.1 %)
負担金	10, 082	9, 270	812 (8.8 %)
長期前受金 戻入	12, 934	13, 246	△ 312 (△ 2.4 %)
その他	1, 745	2, 971	Δ 1, 226 (Δ 41.3 %)

水道使用量の増加が見込まれるため、水道料金収入を前年度予算 より多く計上しています。

支出では、管路更新等の増加により減価償却費および支払利息が増加するため、支出全体が増加となり、経常収支は赤字に転じる見込みです。

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	270, 658	227, 841	42, 817 (18. 8 %)
原浄水費	68, 019	65, 872	2, 147 (3. 3 %)
給配水費	15, 353	23, 774	Δ 8, 421 (Δ 35. 4 %)
業務費	16, 360	19, 715	△ 3, 355 (△ 17. 0 %)
総係費	1, 348	1, 606	△ 258 (△ 16.1 %)
減価償却費	120, 217	83, 526	36, 691 (43. 9 %)
支払利息	29, 374	14, 609	14, 765 (101. 1 %)
その他の費 用	1, 333	1, 329	(0.3%)
予備費	2, 530	2, 530	(0.0%)
消費税	16, 124	14, 880	1, 244 (8. 4 %)

(4)湖北水道事業

	税込	(税抜)
収入	156, 552 千円(145,000 千円)
支出	169,448 千円(153,419 千円)
差引		△ 8,419 千円
令和6年月	度繰越利益剰余金	386, 012 千円
令和7年月	要未処分利益剰余金	377. 593 千円

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	156, 552	152, 523	4, 029 (2. 6 %)
水道料金	126, 313	126, 189	124 (0.1 %)
受託工事収益	44	66	△ 22 (△ 33.3 %)
受託事業収益	4, 689	4, 311	378 (8.8 %)
加入金	660	660	0.0%)
負担金	10, 930	8, 084	2, 846 (35. 2 %)
長期前受金 戻入	10, 921	11, 054	Δ 133 (Δ 1.2 %)
その他	2, 995	2, 159	836 (38.7 %)

管路更新等の増加により減価償却費および支払利息が増加しますが、支払利息に対しては負担金繰入を予定しているため、負担金収 入の増加を計上しています。

支出では、老朽化の進む浄水施設の修繕増加を見込んで原浄水費が増加するため、支出全体が増加となり、経常収支は赤字となる見込みです。

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	169, 448	157, 637	11, 811 (7. 5 %)
原浄水費	35, 579	31, 300	4, 279 (13. 7 %)
給配水費	12, 411	15, 163	△ 2, 752 (△ 18. 1 %)
業務費	6, 948	6, 577	371 (5. 6 %)
総係費	832	765	67 (8.8 %)
減価償却費	88, 235	81, 940	6, 295 (7. 7 %)
支払利息	11, 490	8, 570	2, 920 (34. 1 %)
その他の費 用	860	244	616 (252. 5 %)
予備費	1, 540	1, 540	0.0%)
消費税	11, 553	11, 538	15 (0.1 %)

(5) 高月水道事業

	税込	(税抜)
収入	184, 786 千円(171,501 千円)
支出	202,885 千円 (188, 208 千円)
差引		△ 16,707 千円
令和6年度	E繰越利益剰余金	277, 967 千円
令和7年度	未処分利益剰余金	261, 260 千円

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	184, 786	192, 793	△ 8,007 (△ 4.2 %)
水道料金	134, 790	133, 288	1, 502 (1. 1 %)
受託工事収益	10, 373	19, 566	Δ 9, 193 (Δ 47. 0 %)
受託事業収益	5, 765	5, 208	557 (10.7 %)
加入金	968	968	0.0%)
負担金	2, 818	2, 862	△ 44 (△ 1.5 %)
長期前受金 戻入	27, 690	29, 068	△ 1, 378 (△ 4. 7 %)
その他	2, 382	1, 833	549 (30.0 %)

他の公共工事に伴う水道管路の移設の減少により給配水費が減少し、その財源となる受託工事収益も減少します。

支出では、老朽化の進む浄水施設の修繕増加を見込んで原浄水費が、建設改良事業に伴う借入の増加により支払利息が増加し、経常収支は赤字となる見込みです。

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	202, 885	205, 029	Δ 2, 144 (Δ 1.0 %)
原浄水費	55, 654	52, 617	3, 037 (5. 8 %)
給配水費	19, 991	31, 102	△ 11, 111 (△ 35. 7 %)
業務費	14, 662	13, 787	875 (6.3 %)
総係費	901	829	72 (8.7 %)
減価償却費	84, 500	84, 674	△ 174 (△ 0.2 %)
支払利息	16, 497	11, 894	4, 603 (38. 7 %)
その他の費 用	1, 077	630	447 (71.0 %)
予備費	1, 650	1, 650	0.0%)
消費税	7, 953	7, 846	107 (1.4%)

(6)木之本水道事業

	税込	(税抜)
収入	178,775 千円(166,867 千円)
支出	211,099 千円(197, 392 千円)
差引		△ 30,525 千円
令和6年度	E繰越利益剰余金	△ 187,854 千円
令和7年度未処分利益剰余金		△ 218,379 千円

(収益的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	178, 775	172, 348	6, 427 (3. 7 %)
水道料金	130, 811	126, 709	4, 102 (3. 2 %)
受託工事収益	44	66	△ 22 (△ 33.3 %)
受託事業収益	2, 866	3, 461	△ 595 (△ 17.2 %)
加入金	132	132	0.0%)
負担金	6, 545	1, 952	4, 593 (235. 3 %)
長期前受金 戻入	38, 132	39, 715	△ 1,583 (△ 4.0 %)
その他	245	313	△ 68 (△ 21.7 %)

水道使用量の増加が見込まれるため、水道料金収入を前年度予算より多く計上しています。また、令和5年に上水道から簡易水道に変更したため、簡易水道の建設改良に要する経費を繰り入れいただき、負担金収入が増加しています。

支出では、計装設備点検実施のため原浄水費が、漏水対策のため給配水費が増加します。経常収支は赤字となる見込みです。

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	211, 099	198, 947	12, 152 (6. 1 %)
原浄水費	69, 027	59, 044	9, 983
給配水費	10, 523	8, 263	2, 260 (27. 4 %)
業務費	4, 016	6, 819	Δ 2, 803 (Δ 41. 1 %)
総係費	600	552	(8. 7 %)
減価償却費	99, 977	97, 914	2, 063 (2. 1 %)
支払利息	18, 127	17, 966	(0.9%)
その他の費 用	561	414	147 (35. 5 %)
予備費	1, 100	1, 100	(0.0%)
消費税	7, 168	6, 875	293 (4.3 %)

(7)余呉木之本水道事業

	税込	(税抜)
収入	106, 564 千円(100,619 千円)
支出	141,647 千円(132,880 千円)
差引		△ 32, 261 千円
令和6年度	E繰越利益剰余金	44, 946 千円
令和7年度	E未処分利益剰余金	12, 685 千円

他の公共工事に伴う水道管路の移設の減少により、収入では受託 工事収益が、支出では給配水費が減少します。 また、老朽化の進む浄水施設の修繕増加を見込んで原浄水費が増

加し、経常収支は赤字となる見込みです。

(加益的収入)

_(拟盆的拟)	<u> </u>		
科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	106, 564	117, 233	Δ 10, 669 (Δ 9. 1 %)
水道料金	65, 197	65, 909	△ 712 (△ 1.1 %)
受託工事収益	44	10, 391	△ 10, 347 (△ 99. 6 %)
受託事業収益	1, 988	1, 903	85 (4.5 %)
加入金	154	154	0.0%)
負担金	4, 975	4, 617	358 (7.8 %)
長期前受金 戻入	33, 623	34, 095	△ 472 (△ 1.4 %)
その他	583	164	419 (255. 5 %)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	141, 647	146, 436	△ 4, 789 (△ 3. 3 %)
原浄水費	47, 141	44, 315	2, 826 (6. 4 %)
給配水費	11, 380	17, 115	△ 5, 735 (△ 33. 5 %)
業務費	1, 973	2, 428	△ 455 (△ 18.7 %)
総係費	311	285	26 (9.1 %)
減価償却費	67, 200	67, 770	△ 570 (△ 0.8 %)
支払利息	7, 900	8, 250	△ 350 (△ 4.2 %)
その他の費 用	726	742	△ 16 (△ 2.2 %)
予備費	1, 100	1, 100	(0.0%)
消費税	3, 916	4, 431	Δ 515 (Δ 11.6 %)

(8)西浅井水道事業

	税込	(税抜)
収入	119,526 千円(110, 174 千円)
支出	156, 157 千円(143, 110 千円)
差引		△ 32,936 千円
令和6年度	繰越利益剰余金	△ 7,771 千円
一令和7年度	未処分利益剰余金	△ 40,707 千円

他の公共工事に伴う水道管路の移設の増加により給配水費が増加し、その財源となる受託工事収益も増加します。 また、永原中央浄水場の膜モジュール洗浄を実施するため、原浄

水費が増加し、経常収支は赤字となる見込みです。

(加益的収入)

(拟盆的拟)	<u> </u>		
科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収 益	119, 526	80, 951	38, 575 (47. 7 %)
水道料金	61, 552	63, 166	△ 1, 614 (△ 2.6 %)
受託工事収益	40, 944	66	40, 878 (61, 936. 4 %)
受託事業収益	1, 791	1, 732	59 (3.4 %)
加入金	220	220	0.0%)
負担金	3, 108	3, 559	△ 451 (△ 12.7 %)
長期前受金 戻入	11, 719	12, 016	△ 297 (△ 2.5 %)
その他	192	192	(0.0%)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費 用	156, 157	106, 003	50, 154 (47. 3 %)
原浄水費	41, 893	31, 516	10, 377 (32. 9 %)
給配水費	47, 992	7, 274	40, 718 (559. 8 %)
業務費	2, 048	2, 126	△ 78 (△ 3.7 %)
総係費	343	316	27 (8.5 %)
減価償却費	52, 351	52, 456	Δ 105 (Δ 0.2 %)
支払利息	4, 061	5, 083	Δ 1, 022 (Δ 20. 1 %)
その他の費 用	951	349	602 (172. 5 %)
予備費	1, 100	1, 100	0.0%)
消費税	5, 418	5, 783	△ 365 (△ 6.3 %)

4 資本的収入および支出

長浜水道企業団地域水道ビジョンに基づき、企業団区域とびわ区域、高月区域と木之本区域の統合を進めるほか、老朽化する配水管の布設替え、施設の更新等を実施します。これまで実施してきた浄水施設工事等が一段落したため、前年度に比べ5,722万6千円(2.0%)の減となる見込みです。

主な建設改良事業として、配水管整備事業18億1,232万2千円 を、浄水施設等改良事業7,873万円を予定しています。 税込

収入2,030,116 千円支出2,855,473 千円差引△ 825,357 千円

不足分補てん財源(自己資金)

当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額 134,619 千円

減債積立金 0 千円

損益勘定留保資金(過年度分) 77,799 千円

(当年度分) 612,939 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	2, 030, 116	2, 076, 673	△ 46, 557 (△ 2. 2 %)
企業債	1, 821, 100	1, 863, 200	Δ 42, 100 (Δ 2. 3 %)
出資債	0	0	0 (-%)
補助金	0	0	(— %)
分担金	209, 016	213, 473	Δ 4, 457 (Δ 2. 1 %)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	2, 855, 473	2, 912, 699	△ 57, 226 (△ 2.0 %)
建設改良費	1, 891, 052	1, 946, 168	△ 55, 116 (△ 2.8 %)
営業設備費	15, 797	27, 209	△ 11, 412 (△ 41.9 %)
企業債償還 金	936, 624	927, 322	9, 302 (1. 0 %)
予備費	12, 000	12, 000	(0.0%)

(1) 主な事業の概要

① 企業団、びわ 水道事業統合事業

120,400 千円

継続事業として、下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域へ拡大するもので、びわ地区へ送水するための水道管路整備および落合配水場改良工事を実施します。

地区	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0
びわ	継	続	事	業			



2 企業団八条山送水管布設替工事

108,000 千円

継続事業として、八条山第3配水池への送水管布設替工事を行います。

地区	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R10
企業団	継	続	事	業			



③ 高月、木之本水道事業統合事業

499,800 千円

高月浄水場の配水区域を木之本区域へ拡大するため、送水管布設工事や新浄水場の造成工事を実施します。

地区	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R10
送水管布設工事			継	続	事	業	



4 净水場施設等改良事業

24,030 千円

下坂浜浄水場取水井のホイストや流量計等の更新を行います。



下坂浜浄水場取水井

5 配水管整備事業

1,082,800 千円

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の水道管路更新、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を実施します。

企業団	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
分木·下坂浜等							
びわ	R4	R5	R6	R 7	R8	R9	R10
野寺・御館							
浅井	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
七尾低区	継	続	事	業			
湖北	R4	R5	R6	R 7	R8	R9	R10
西部	継	続	事	業			
山脇河毛		継	続	事	業		
高月	R4	R5	R6	R 7	R8	R9	R10
高野		継	続	事	業		
木之本	R4	R5	R6	R 7	R8	R9	R10
廣瀬	継	続	事	業			



(2)企業団水道事業

税込

収入 159,875 千円 支出 661,647 千円 差引 △ 501,772 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 17,865 千円

減債積立金

0 千円 損益勘定留保資金(過年度分) 77,799 千円 損益勘定留保資金(当年度分)

406.108 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 収入	159, 875	673, 675	△ 513, 800 (△ 76.3 %)
企業債	153, 500	667, 300	△ 513, 800 (△ 77.0 %)
出資債	0	0	0 (- %)
補助金	0	0	0 (- %)
分担金	6, 375	6, 375	0.0%

(資本的支出)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)	
	千円	千円	千円	
資本的 支出	661, 647	1, 229, 238	△ 567, 591 (△ 46. 2 %)	
建設 改良費	179, 247	711, 502	△ 532, 255 (△ 74.8 %)	
営業 設備費	14, 952	23, 515	△ 8, 563 (△ 36. 4 %)	
企業債 償還金	462, 448	489, 221	Δ 26, 773 (Δ 5. 5 %)	
予備費	5, 000	5, 000	0.0%	

(3)びわ水道事業

税込

収入 307, 075 千円 支出 330, 456 千円 差引 △ 23, 381 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 23,381 千円

減債積立金

0 千円 損益勘定留保資金(過年度分) 0 千円 損益勘定留保資金(当年度分)

0 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 収入	307, 075	389, 775	△ 82, 700 (△ 21.2 %)
企業債	304, 700	386, 400	△ 81, 700 (△ 21.1 %)
出資債	0	0	0 (- %)
補助金	0	0	0 (- %)
分担金	2, 375	3, 375	△ 1,000 (△ 29.6 %)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 支出	330, 456	409, 673	△ 79, 217 (△ 19.3 %)
建設 改良費	309, 025	391, 725	△ 82, 700 (△ 21.1 %)
営業 設備費	114	332	△ 218 (△ 65.7 %)
企業債 償還金	20, 317	16, 616	3, 701 (22. 3 %)
予備費	1, 000	1, 000	0 (0.0 %)

(4) 浅井水道事業

収入

税込 5 972 **壬**四

165,972 千円 229,930 千円

支出 229,930 千円 差引 △ 63,958 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 11,484 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分)

52,474 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的	165, 972	70, 582	95, 390
収入			(135. 1 %)
企業債	118, 100	23, 200	94, 900
正木良	110, 100	20, 200	(409.1 %)
出資債	0	0	0
山只识	0	J	(- %)
補助金	0	0	0
州功亚	O	O	(- %)
分担金	47, 872	47, 382	490
刀坦並	47,072	47, 302	(1.0 %)

(資本的支出)

<u>\</u>	(資本的文田/			
科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)	
	千円	千円	千円	
資本的 支出	229, 930	117, 880	112, 050 (95. 1 %)	
建設 改良費	125, 325	27, 525	97, 800 (355. 3 %)	
営業 設備費	148	700	△ 552 (△ 78.9 %)	
企業債 償還金	103, 457	88, 655	14, 802 (16. 7 %)	
予備費	1, 000	1, 000	(0.0%)	

(5) 湖北水道事業

税込

収入 754,977 千円 支出 785,436 千円

差引 △ 30,459 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額

30, 459 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分)

0 千円

(資本的収入)

前年度との比 科目 令和7年度 令和6年度 較(増減率) 千円 千円 千円 648, 276 資本的 754, 977 106, 701 収入 607.6 %) 655, 700 701, 700 46.000 企業債 (1,425.4%)出資債 0 補助金 0 △ 7, 424 分担金 53, 277 60.701 (\(\Delta \) 12.2 \(\% \)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 支出	785, 436	121, 336	664, 100 (547. 3 %)
建設 改良費	711, 725	50, 325	661, 400 (1, 314. 3 %)
営業 設備費	126	672	△ 546 (△ 81.3 %)
企業債 償還金	72, 585	69, 339	3, 246 (4. 7 %)
予備費	1, 000	1, 000	0 (0.0%)

(6) 高月水道事業

税込

収入61,901 千円支出115,873 千円差引△ 53,972 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 4,984 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分)

48,988 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 収入	61, 901	348, 957	△ 287, 056 (△ 82.3 %)
7875			△ 287, 100
企業債	49, 500	336, 600	$(\triangle 85.3\%)$
出資債	0	0	0 (- %)
			0
補助金	0	0	(- %)
分担金	12, 401	12, 357	(0.4 %)

(資本的支出)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)	
	千円	千円	千円	
資本的 支出	115, 873	395, 143	△ 279, 270 (△ 70.7 %)	
建設 改良費	53, 825	345, 216	△ 291, 391 (△ 84. 4 %)	
営業 設備費	135	681	△ 546 (△ 80.2 %)	
企業債 償還金	60, 913	48, 246	12, 667 (26. 3 %)	
予備費	1, 000	1, 000	(0.0%)	

(7) 木之本水道事業

税込

収入 502,660 千円 支出 586,364 千円 差引 △ 83,704 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 44,875 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分) 38,829 千円 (資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 収入	502, 660	369, 056	133, 604 (36. 2 %)
企業債	485, 000	358, 300	126, 700 (35. 4 %)
出資債	0	0	(- %)
補助金	0	0	(- %)
分担金	17, 660	10, 756	6, 904 (64. 2 %)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 支出	586, 364	453, 834	132, 530 (29. 2 %)
建設 改良費	494, 625	365, 825	128, 800 (35. 2 %)
営業 設備費	108	656	△ 548 (△ 83.5 %)
企業債 償還金	90, 631	86, 353	4, 278 (5. 0 %)
予備費	1, 000	1, 000	0 (0.0 %)

(8)余呉木之本水道事業

税込

収入 34,900 千円 支出 64,128 千円 差引 △ 29,228 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 757 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分) 28.471 千円 (資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)
	千円	千円	千円
資本的 収入	34, 900	73, 838	△ 38, 938 (△ 52. 7 %)
企業債	5, 000	43, 400	△ 38, 400 (△ 88.5 %)
出資債	0	0	0 (- %)
補助金	0	0	0 (- %)
分担金	29, 900	30, 438	△ 538 (△ 1.8 %)

(資本的支出)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)					
	千円	千円	千円					
資本的 支出	64, 128	100, 372	△ 36, 244 (△ 36. 1 %)					
建設 改良費	9, 325	47, 725	△ 38, 400 (△ 80.5 %)					
営業 設備費	105	325	△ 220 (△ 67.7 %)					
企業債 償還金	53, 698	51, 322	2, 376 (4. 6 %)					
予備費	1, 000	1, 000	(0.0%)					

(9) 西浅井水道事業

税込

収入 42,756 千円 支出 81,639 千円

差引 △ 38,883 千円

不足分補てん財源(自己資金) 当年度分消費税および地方 消費税資本的収支調整額 814 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金(過年度分)

0 千円

損益勘定留保資金(当年度分) 38,069 千円

(資本的収入)

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)		
	千円	千円	千円		
資本的 収入	42, 756	44, 089	△ 1, 333 (△ 3. 0 %)		
企業債	3, 600	2, 000	1, 600 (80. 0 %)		
出資債	0	0	0 (- %)		
補助金	0	0	0 (- %)		
分担金	39, 156	42, 089	△ 2, 933 (△ 7. 0 %)		

科目	令和7年度	令和6年度	前年度との比 較(増減率)		
	千円	千円	千円		
資本的 支出	81, 639	85, 223	△ 3, 584 (△ 4. 2 %)		
建設 改良費	7, 955	6, 325	1, 630 (25. 8 %)		
営業 設備費	109	328	△ 219 (△ 66.8 %)		
企業債 償還金	72, 575	77, 570	△ 4, 995 (△ 6. 4 %)		
予備費	1, 000	1, 000	0 (0.0 %)		

5 給水原価の状況

(1)給水原価と供給単価

給水原価は、木之本、余呉木之本、西浅井区域で高く、膜処理施設の運転、維持管理が大きな負担となっています。供給単価は、木之本区域で高くなっています。

	企業団	びわ	浅井		高月	木之本	余呉木之本	西浅井
総費用(千円)	1, 438, 442	101, 850	247, 013	153, 419	188, 208	197, 392	132, 880	143, 110
有収水量(千m3)	7, 764	728	1, 220	734	991	562	365	359
給水原価(円)	158. 6	114. 4	191. 8	194. 1	152. 5	283. 2	271. 8	262. 3
供給単価(円)	160. 2	154. 9	154. 6	156. 4	123. 6	211. 5	162. 4	155. 9

※給水原価(有収水量1m3あたりの費用) = {総費用-(受託工事費+材料売却原価+長期前受金戻入)} ÷有収水量

※供給単価(有収水量1m3から得られる料金) = 水道料金収入÷有収水量

(2)原価構成

大規模な建設工事を行った事業では1m3あたりの減価償却費等や支払利息が高く、膜処理施設を有する事業では動力費や委託料など運転、維持管理にかかる費用が高くなっています。 (円)

	企業団	7 N カ	浅井	湖北	高月	ナ ナ オ	余呉木之本	西浅井
		0.17			同月	个人 个		
減価償却費等	52. 3	35. 1	87. 9	105. 3	57. 3	110. 0	92. 0	113. 2
支払利息	8. 2	10. 9	24. 1	15. 7	16. 7	32. 2	21. 6	11. 3
人件費	43. 8	28. 3	15. 0	9. 6	17. 9	20. 8	17. 7	17. 6
委託料	15. 7	13. 7	12. 0	14. 4	7. 8	32. 0	41. 7	28. 0
動力費	17. 9	7. 1	29. 4	18. 9	30. 7	51. 7	46. 8	36. 5
修繕料	3. 7	5. 3	8. 8	13. 5	9. 5	16. 9	25. 2	21. 5
薬品費	4. 3	0. 1	0. 2	0. 2	0. 2	0. 9	0. 5	5. 2
一般経費	12. 6	14. 1	14. 3	16. 6	12. 4	18. 7	26. 3	29. 0
計	158. 6	114. 4	191. 8	194. 1	152. 5	283. 2	271. 8	262. 3

